



## 新型コロナウイルス感染症への対応について

5月8日から、新型コロナ感染症の分類が2類から5類に移行しました。

### 5類になって何が変わったの？

法律に基づいて政府や都道府県が取る措置が変わりました。感染者への入院勧告や、感染者や濃厚接触者の外出制限、マスクの着用、感染者の把握、感染者を診療する医療機関への補助といった医療的な措置が変わりました。緊急事態宣言などはなくなり、水際対策もなくなりました。具体的には今まで無償だった医療費が一部を除き保険診療になりました。

マスクの着用等は個人の判断となりましたが、これからも安心して過ごすためには感染対策として変更点と引き続きご協力をいただきたい点についてお知らせいたします。

### 新型コロナウイルス感染症にかかったら

「発症（（無症状の場合は検体採取日）した翌日から5日間を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」出席停止になりました。（学校保健安全施行規則）登校時には他の感染症（インフルエンザ等）と同じく保護者の方が記入する「登校届」が必要です。

①5日目に症状が続いている場合は、熱が下がり、咳やのどの痛みなどの症状が軽快して24時間程度が経過するまでは出席停止期間です。

②10日間が経過するまではウイルス排出の可能性があるので、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者との接触は控える等、周りの人へうつさないよう配慮しましょう。

※5月8日より濃厚接触者として特定されることはなくなり、法律に基づく外出自粛は求められなくなりました。しかし、最終接触日から特に5日目までは注意をしてください。7日目までは発症する可能性があります。不織布マスクの着用やハイリスク者との接触を控える等の配慮と健康状態には十分注意をしてください。

### 出席停止の運用について

### ※本校では体育祭の翌日から変更します

1、発熱や咳などの体調不良があった場合はこれまでと同様無理をして登校することのないようにお願いします。ただし、「医療機関でコロナに感染している（疑いがある）」と診断されている場合、または抗原検査キットで陽性が確認されていない場合は出席停止とならず、欠席となります。同様に体調不良で学校を早退した場合もコロナに感染していない場合は早退として扱います。

2、同居しているご家族がコロナに感染した場合も濃厚接触者としての取り扱いがなくなるため、出席停止にはならず登校は可能です。ただし、生徒本人に感染の疑いのある症状がある場合には感染拡大防止の点から、登校は見合わせていただくようご協力をお願いいたします。

## 引き続き注意と協力をお願いします

- 1、体調不安や症状があるときには無理をして登校せず、自宅で休養してください。また発熱や長引く咳などがある時は、医療機関を受診してください。
- 2、その場に応じたマスクの着用や咳エチケットを心がけてください。(給食当番はマスクをして行ってください)
- 3、冷水器は引き続き直飲みは禁止とします。(水筒への補充またはコップ等を使っての使用はできます) 熱中症予防のため必ず水分を持参するようにしてください。
- 4、3密を避け、換気をしっかりと行ってください。
- 5、共用物に触れる前後、体育の授業の前後、給食の前後、トイレの後、休み時間の後にはしっかりと石けんで手を洗いましょう。また、汗拭きタオルとは別に清潔な手拭き用ハンカチを毎日持参しましょう。
- 6、免疫力を低下させないために、適度な運動と食事、睡眠不足にならないよう規則正しい生活を続けましょう。

## 「新型コロナに感染したかも…？」と思ったら（練馬区のHPより）

①医療機関に行く前に医療用の抗原検査キットでチェックをしましょう

### 陽性だった場合

症状が軽い場合は自宅で療養を開始しましょう

重症化リスクが高い方や症状が重い場合は医療機関に連絡しましょう

#### 受診する前に医療機関に連絡しましょう

受診はまず「かかりつけ医」に電話で相談。かかりつけ医がない場合は練馬区のHP【発熱等により医療機関をお探しの方】というページから区内・区外の発熱外来が探せます。

#### 電話相談先

練馬区新型コロナウイルス感染症コールセンター（03-5984-4761）

平日 9:00～17:00

東京都新型コロナ相談センター（0120-670-440）24時間対応

### 陰性だった場合

マスクの着用や手洗い等の基本的感染予防を継続しましょう

## 新型コロナへの備え

抗原検査キットや解熱鎮痛剤を常備しておくことが推奨されています。（有症状者への抗原検査キットの無料配布は終了しています）

現在インフルエンザの集団感染が全国規模で起こっています。近隣の学校でも学級閉鎖が行われているようです。また、嘔吐や感染性胃腸炎の欠席者が大ニ中でも何人か出ています。感染症に「うつらない」と同時に「うつさない」ことにも注意をお願いします。